

#### クラウド録画

遠隔臨場の実施中に、映像と音声をクラウドサーバに録画することができます。 録画開始・停止の操作は検査側端末からのみ行うことができます。





#### 【操作】

クラウド録画の開始ボタンをクリックします。

クラウド録画が開始されます。

表示は、開始から停止に変わります。

マーキング 01 01

クラウド録画中、任意のタイミングでマーカーを付ける事ができます。録画データの閲覧時にマーカーをつけ た位置(時間)へ、簡単にスキップする事ができますので、再生時だけではなく、編集を行う際も利用できる 機能となっています。

なお、付けられるマーカーの数に上限はありません。

また、写真撮影の「撮影」をクリックすると、画像データがクラウドとローカルに保存され、録画データにも 自動的に撮影マーカーが付きます。

閲覧および編集方法については「<u>3. 録画した動画の活用</u>」で説明しています。





マーキングのマーカーには、はじめ数字の「1」が表示 されています。

そのボタンを押すと、「マーク1」として記録されます。 自動的にマーカーの数字が次の数字に変わります。 録画を停止すると、マーカーの数字はリセットされ「1」 に戻ります。





録画を開始すると、画面の右上に表示されている赤い REC マークが明るく点灯し、録画時間のカウントが開 始されます。







## クラウド録画の停止



クラウド録画を停止するときは、「停止」をクリックします。

#### 【注意】

録画停止をしない状態で遠隔臨場を終了または、画面を閉じた場合、正常に録画が行われない場合があります。 録画は必ず停止してから、終了または画面を閉じてください。

※ クラウド録画は最大4時間まで録画できます。経過すると自動的に録画が停止し保存されます。





### ローカル録画

映像と音声をクラウドサーバではなく、お使いの検査側端末上で録画を実行し、録画データをダウンロード・ 保存することができます。

ローカル録画開始・停止の操作は検査側端末からのみ行うことができます。

「クラウド録画」と「ローカル録画」の併用利用は検査側端末に負荷がかかるため、録画データの欠損の可能 性があるため行わないようにしてください。

ローカル録画はクラウド上に保存を望まない動画の確認などにご利用ください。 ※ご利用には条件があるため、以下内容をご確認ください。











録画を開始すると、画面右上に表示されている緑色の REC マークが点灯し、録画時間のカウントが開始されます



## **G**リポート

### ローカル録画の停止



ローカル録画を停止するときは、「停止」をクリックします。

ローカル録画は、録画終了と同時に自動的にパソコンに動画ファイルが保存されます。

<b>_</b> Gリポート	
ローカル緑画ファイルを出力中です。 自動でダウンロードが始まるまでしばらくお待ちください	

保存まで少し時間がかかります。 動画ファイルのサイズによって完了までの時間が異 なります

ローカル録画は、録画を終了すると同時に、自動的にパソコンに保存されます。 ※保存場所は、ご使用のブラウザの設定により異なりますので、保存場所をご確認ください。

ローカル録画で保存した動画ファイルの閲覧方法



#### 【参考】

ダウンロードしたファイルは決まった場所に保存されます。 保存先は設定から変更できますが、初期設定では基本的には「ダウンロード」 フォルダに保存されます。



# **G**リポート

## ローカル録画の制限事項

ブラウザの機能制限により、ローカル録画の途中から参加した利用者の音声が記録できません。 そのため、ローカル録画を行う際は、参加者が全員そろってから行うようにしてください。

## 写真撮影

G リポート端末と検査側端末の双方より撮影が可能です。 撮影した画像はクラウド上に保存されます。



【操作】 撮影をクリックします。

